

# 「できるだし」パッケージデザイン等使用管理要綱

## 第1 趣旨

この要綱は、青森県に帰属する商標「できる」の商標権及び「できるだし」ロゴタイプ、キャッチコピー「うま味で手軽に塩分コントロール」等の著作権に基づき、その適正な使用を確保するため、必要な事項を定めるものとする。

## 第2 商標の適用範囲

商標を適用する指定商品の区分は、別表のとおりとする。

## 第3 パッケージデザインの表示

- 1 本要綱におけるパッケージデザインとは、次に掲げる項目をもって構成する。
  - (1) 「できるだし」ロゴタイプ
  - (2) キャッチコピー「うま味で手軽に塩分コントロール」
  - (3) 商品ごとの名称
  - (4) 県産品PR用イメージキャラクター「決め手くん」
  - (5) 社名
- 2 だし商品の商品名に商標を使用する場合は、原則としてパッケージデザイン一式を使用するものとする。ただし、業務用についてはこの限りでない。
- 3 パッケージデザインの表示は、「できるだし」パッケージデザインマニュアルのとおりとする。

## 第4 使用の対象

- 1 商標及びパッケージデザイン（以下「パッケージデザイン等」という。）をだし商品に使用できる者は、青森県だし活協議会（以下「協議会」という。）会員とする。ただし、協議会未入会者は、パッケージデザイン等を使用しだし商品の販売前までに、協議会の会員にならないといけない。
- 2 パッケージデザイン等を使用できるだし商品は、青森県内で生産（採取、漁獲を含む。）された農林水産物の合計重量が、原材料のうちで最も高い割合を占めるものであり、かつ、次に掲げるものに該当する商品とする。
  - (1) だし素材そのもの
  - (2) だし素材を削る、粉碎する、パック詰めする、抽出するなどの加工をした、だしとして使用される商品

## 第5 使用許諾の申請

- 1 食品表示法（平成25年法律第70号）に基づく食品表示基準に定める表示内容に責任を有する者であって、パッケージデザイン等をだし商品に使用しようとする者（以下「申請者」という。）は、あらかじめ「できるだし」パッケージデザイン等使用申請書（様式1）（以下「申請書」という。）を協議会会長（以下「会長」という。）に提出しなければならない。
- 2 会長は、前項の申請を受けたときは、申請書を青森県総合販売戦略課長（以下「県課長」という。）に提出し、許諾を受けなければならない。

## 第6 使用許諾の手続き

- 1 県課長は、第5により申請があったときは、その内容を審査し、使用の許諾を決定したときは、「できるだし」パッケージデザイン等使用許諾書（様式2）（以下「使用許諾書」という。）により、使用を許諾しないときはその理由を明記した書面をもって会長に通知するものとする。

- 2 会長は、前項の通知を受けたときは、使用許諾書等の写しにより申請者に通知するものとする。
- 3 県課長は、第1項の審査に当たり、申請内容について、必要に応じて申請者に対し確認することができる。
- 4 県課長は、第1項の規定により使用を許諾する場合において、条件を付することができる。

## 第7 使用許諾の期間

- 1 だし商品のパッケージデザイン等の使用許諾の期間は、申請書を提出した日から2年を経過する日の属する年度の末日までとし、使用期間を更新する場合は、その翌日から3年間とする。
- 2 更新する場合は、期間満了の1ヶ月前までに、最新の情報を記載した申請書及び添付書類を会長に提出しなければならない。
- 3 前項の届出があったときは、第5の第2項の規定を準用する。

## 第8 使用料

パッケージデザイン等の使用料は無料とする。

## 第9 使用上の遵守事項

だし商品のパッケージデザイン等の使用許諾を受けた者（以下「できるだし」商品表示責任者」という。）は、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 使用許諾を受けた商品以外に使用しないこと。
- (2) 使用許諾を受けた権利を譲渡、転貸又は承継しないこと。
- (3) 消費者から問い合わせがあった場合等に備え、申請書に掲げる内容を証明する書類等を常備すること。
- (4) 宗教的行事、政治活動、暴力団活動等に使用しないこと。
- (5) その他、各種の法令を遵守すること。

## 第10 事故、苦情等の処理

パッケージデザイン等の使用に関する事故又は苦情については、パッケージデザイン等を使用する者が誠意をもってその責任の下に必要な措置を講じなければならない。

## 第11 適正使用の確保

- 1 県課長は、だし商品のパッケージデザイン等の使用状況等について、次の各号のいずれかに該当する場合は、必要に応じて「できるだし」商品表示責任者に対し報告を求め、又は確認を行うことができる。
  - (1) 要綱の規定に違反している疑いがあるとき
  - (2) 偽りその他不正の手段により使用許諾を受けた疑いがあるとき
  - (3) その他、必要と認めるとき
- 2 前項の確認等は、次の各号のいずれかの方法により行う。なお、必要に応じて専門家等を同行することができる。
  - (1) 現物又は疑義がある事項に関する書類の確認
  - (2) 現場の確認
  - (3) その他、必要と認められる方法
- 3 県課長は、だし商品のパッケージデザイン等を適正に使用していないと認められる場合には、「できるだし」商品表示責任者に対し改善を指導するものとする。また、改善が認められるまでの間、「できるだし」商品表示責任者は、だし商品のパッケージデザイン等の使用を一時停止しなければならない。

## 第12 内容の変更

- 1 「できるだし」商品表示責任者は、申請書の内容に変更があるときは、「できるだし」パッケージデザイン等使用変更届（様式3）を会長に提出しなければならない。
- 2 前項の届出があったときは、第5の第2項の規定を準用する。

## 第13 使用の廃止

- 1 「できるだし」商品表示責任者は、だし商品のパッケージデザイン等の使用を廃止するときは、「できるだし」パッケージデザイン等使用廃止届（様式4）を会長に提出しなければならない。
- 2 「できるだし」商品表示責任者は、協議会を退会するときは、だし商品のパッケージデザイン等の使用を廃止しなければならない。
- 3 「できるだし」商品表示責任者は、不適正使用があった場合は、だし商品のパッケージデザイン等の使用を廃止しなければならない。
- 4 協議会が解散するときは、だし商品のパッケージデザイン等の使用を廃止しなければならない。

## 第14 使用許諾の取り消し

- 1 県課長は、「できるだし」商品表示責任者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、使用の許諾を取り消すことができる。
  - (1) この要綱の規定に違反したとき
  - (2) 偽りその他不正の手段により使用許諾を受けたとき
  - (3) 第11の第3項の改善指導に従わないとき
  - (4) 前3号に掲げるもののほか、パッケージデザイン等の使用を不相当と認めたとき
- 2 県課長は、前項の規定により許諾を取り消したときは、「できるだし」商品表示責任者及び会長に対し、その理由を明記した書面をもって通知するものとする。
- 3 第1項の規定により許諾を取り消された者は、許諾取り消しの通知があった日以後、だし商品のパッケージデザイン等を使用してはならない。また、既存品を回収・廃棄するとともに、廃棄完了後、県課長に報告しなければならない。
- 4 県課長は、「できるだし」商品表示責任者に次の事由が生じた場合には、相手方になんら事前の通知を要せず、直ちに使用許諾を取り消すことができる。
  - (1) 手形又は小切手が不渡となったとき
  - (2) 差押、仮差押、仮処分又は競売の申立があったとき
  - (3) 破産、会社整理、会社更生、若しくは民事再生の手續開始の申立を自ら行ったとき、又は申立てられたとき
  - (4) 解散又は会社の財産の全部若しくは重要な一部を第三者に譲渡（営業譲渡又は会社分割）したとき

## 第15 使用の非独占性等

この要綱による使用許諾は、「できるだし」商品表示責任者が自己の商標や意匠とするなど、独占してパッケージデザイン等を使用する権利を付与するものではない。また、「できるだし」商品表示責任者又は使用対象物等について、青森県が推奨を行うものではない。

## 第16 賠償責任等

- 1 青森県及び協議会は、だし商品のパッケージデザイン等の使用の一時停止並びに使用の廃止並びに使用許諾及び使用許諾の取り消しを行ったことに起因し、「できるだし」商品表示責任者に生じた損失等について、一切の責任を負わない。
- 2 青森県及び協議会は、パッケージデザイン等の使用に起因し、パッケージデザイン等を使用する者に生じた損失等について、一切の責任を負わない。

- 3 パッケージデザイン等を使用する者は、使用対象物等の瑕疵により第三者に損害を与えた場合は、これに対し全責任を負い、青森県及び協議会に迷惑を及ぼさないように処理するものとする。
- 4 パッケージデザイン等を使用する者は、パッケージデザイン等の使用に際して故意又は過失により青森県及び協議会に損害を与えた場合は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

## 第17 委任

この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に関し必要な事項は、青森県が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成27年3月13日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成27年10月23日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成28年 5月 2日から施行する。

## 商標「できる」の指定商品

### 第29類 動物性の食品及び加工した野菜その他の食用園芸作物

食肉、食用魚介類（生きているものを除く。）、冷凍野菜、削り節、食用魚粉、肉製品、加工水産物、加工野菜及び加工果実、油揚げ、凍り豆腐、こんにゃく、豆乳、豆腐、納豆、カレー、シチュー又はスープのもと、お茶漬けのり、ふりかけ

### 第30類 加工した植物性の食品（他の類に属するものを除く。）及び調味料

茶、菓子、パン、サンドイッチ、中華まんじゅう、ハンバーガー、ピザ、ホットドッグ、ミートパイ、野菜・ホタテを原材料とする濃縮液体だし調味料、粉状又は顆粒状のだしの素、その他だしの素、調味料、穀物の加工品、ぎょうざ、しゅうまい、すし、たこ焼き、弁当、ラビオリ、パスタソース、食用粉類

### 「できるだし」パッケージデザイン等使用（新規・更新）申請書

青森県だし活協議会会長 殿

「できるだし」パッケージデザイン等使用管理要綱第5の規定により、下記のとおり使用を申請します。なお、パッケージデザイン等の使用に当たっては、同要綱の規定を遵守することを誓約します。

法人名（法人の場合）  
代表者職・氏名  
住所・所在地

印

担当者氏名  
電話  
メールアドレス

FAX

1～3は、該当するものを○で囲んで下さい。

1 使用目的	小売用だし商品 ・ 業務用だし商品		
2 使用区分	1. 商標「できる」（第 類 ） 2. パッケージデザイン 3. 「できるだし」ロゴタイプ ※1, 3は業務用の場合のみ単体使用可		
3 だし商品の概要	主原材料	魚介 ・ 野菜 ・ 肉類 ・ 海草 ・ きのこと その他（ ）	
	形 状	削り節 ・ 粉末 ・ パック ・ 乾燥 ・ 液状 その他（ ）	
4 商品ごとの名称		5 内容量	
6 商品原材料の品目名及びその重量割合 (食品添加物以外の原材料は、品目名の次に括弧を付して、産地（県内又は県外）を明記すること。また、重量割合の合計が100%となるよう記載すること。なお、欄が不足する場合は別紙に記載可)	品目名		重量割合 (%)
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		
	( )		
	計		%
7 情報提供の可否	可 ・ 否 ※流通事業者等からの問合せに対する申請書記載内容についての情報提供		
8 販売開始予定	平成 年 月		

【添付書類等】

- ・使用区分が「2. パッケージデザイン」に該当する場合は、別添「県産品PR用キャッチフレーズ・シンボルマーク・イメージキャラクター使用（新規・更新）届出書」
- ・原材料について、青森県内で生産（採取、漁獲を含む）された農林水産物であることを証明する書類等の写し（例：仕入台帳（伝票）、納品書、製造台帳などのうち、当該使用届出に関係するもの）
- ・現物又はイメージ図（写真可。ラベル等の表示（表面・裏面）が明確に分かるもの。）

平成 年 月 日

青森県農林水産部総合販売戦略課長 殿

青森県だし活協議会会長 印

上記について、許諾くださるようお願いいたします。

(様式2)

## 「できるだし」パッケージデザイン等使用（新規・更新）許諾書

青森県だし活協議会会長 殿

許諾番号

「できるだし」商品 表示責任者の氏名 (法人名・個人の場合は氏名)	
使用目的	
使用区分	
商品ごとの名称	
内容量	
遵守事項	(1) 使用許諾を受けた商品以外に使用しないこと。 (2) 使用許諾を受けた権利を譲渡、転貸又は承継しないこと。 (3) 消費者から問い合わせがあった場合等に備え、申請書に掲げる内容を証明する書類等を常備すること。 (4) 宗教的行事、政治活動、暴力団活動等に使用しないこと。 (5) その他、各種の法令を遵守すること。

上記のとおりパッケージデザイン等の使用を許諾します。

年 月 日

青森県農林水産部総合販売戦略課長

(様式3)

平成 年 月 日

## 「できるだし」パッケージデザイン等使用変更届

青森県だし活協議会会長 殿

下記のとおり変更したいので、届出します。

### 記

許諾番号	
変更内容	
変更(予定)年月日	

【「できるだし」商品表示責任者】 法人名(法人の場合)  
代表者職・氏名  
住所・所在地

印

担当者氏名  
電話  
メールアドレス

FAX

#### 【添付書類】

- ・原材料に変更がある場合は、青森県内で生産(採取、漁獲を含む)された農林水産物であることを証明する書類等の写し(例:仕入台帳(伝票)、納品書、製造台帳などのうち、当該使用届出に関係するもの)
- ・デザインに変更がある場合は、現物又はイメージ図(写真可。ラベル等の表示(表面・裏面)が明確に分かるもの。)

平成 年 月 日

青森県農林水産部総合販売戦略課長 殿

青森県だし活協議会会長 印

上記の者から変更届が提出されたので、通知します。

(様式4)

平成 年 月 日

### 「できるだし」パッケージデザイン等使用廃止届

青森県だし活協議会会長 殿

下記のとおり商標等の使用を廃止したので、届出します。

#### 記

許諾番号	
使用廃止時期及びその理由	平成 年 月 理由

【「できるだし」商品表示責任者】 法人名 (法人の場合)  
代表者職・氏名  
住所・所在地

⑩

担当者氏名  
電話  
メールアドレス

FAX

青森県農林水産部総合販売戦略課長 殿

平成 年 月 日

青森県だし活協議会会長 印

上記の者から使用廃止届が提出されたので、通知します。